

## 国民体育大会水泳<競泳>競技 京都府代表選手の選考について

(一社)京都水泳協会競技力強化委員会

### 1 選考について

- (1) 京都府代表選手は単に記録だけでなく、人格や行動等においても京都府代表選手としてふさわしい選手を選考する。代表選手に選考された後に、ふさわしくない言動があった場合は、代表選手を取り消す場合がある。
- (2) 京都府代表選手になるためには、京都選手権水泳競技大会に、国民体育大会水泳競技の出場を希望する種目にエントリーし、出場することを選考の条件とする。ただし、公的な理由があり参加できない場合は、京都選手権水泳競技大会の申込み締め切りの前日までに、京都水泳協会事務局又は競技力強化委員長(ヘッドコーチ)に、理由書(書式は任意とし、責任者の署名捺印が必要)を提出すること。
- (3) 京都府競泳チームとして最も高得点を期待できるチーム編成を原則に選考する。

個人 トップアスリート参加資格特例措置対象者は希望種目に出場できる。

(京都選手権においてエントリーした種目)

成年 京都選手権において国体種目にエントリーしている種目を選考対象とする。

京都選手権において京都府国体参加標準記録Bを突破し、決勝最上位の選手を選考対象とする。

※京都府国体参加標準記録B突破者がいない場合は、エントリー種目者のタイム追跡調査を行い、国体エントリーまでの公認大会で突破した最も記録の良い選手を選考対象とする。

少年 京都選手権において出場希望の種目にエントリーすること。

(京都選手権においては出場意思の確認で決定ではない。)

決定: 京都選手権において京都府国体参加標準記録Aを突破した最上位の選手。

選考対象者: 京都選手権を含む公認大会で京都府国体参加標準記録Bを突破した選手。

※少年Aは高校近畿大会、少年Bは中学府下大会(国体エントリー締切日程により近畿大会を含む場合がある)までの最上位の選手。

※本人の意思によるが、競技日程により次位の選手を選出することもある。

リレー要員

最終選考(少年最終公認大会)までの発表は行わず、選考会議により選出する。

最終選考までの大会で上位4名の合計が京都府国体参加標準Aを突破したものを選考対象とする。全体の人数制限があるため、少年男女AB、成年男女で優先順位をつける。

京都府国体参加標準記録A: 前回国体決勝進出記録

京都府国体参加標準記録B: 日本水泳連盟の定める国体参加標準記録

- (4) 7月下旬の競技力強化会議において、京都府代表選手を選考し決定する。

### 2 義務について

京都府代表選手に選考された選手は国民体育大会に向けた強化合宿及び強化練習会の参加を義務とする。万一、公的な理由があり参加できない場合は、京都選手権までに京都水泳協会事務局または競技力強化委員長(ヘッドコーチ)に申し出る。理由によっては代表選手を取り消す場合がある。

以上